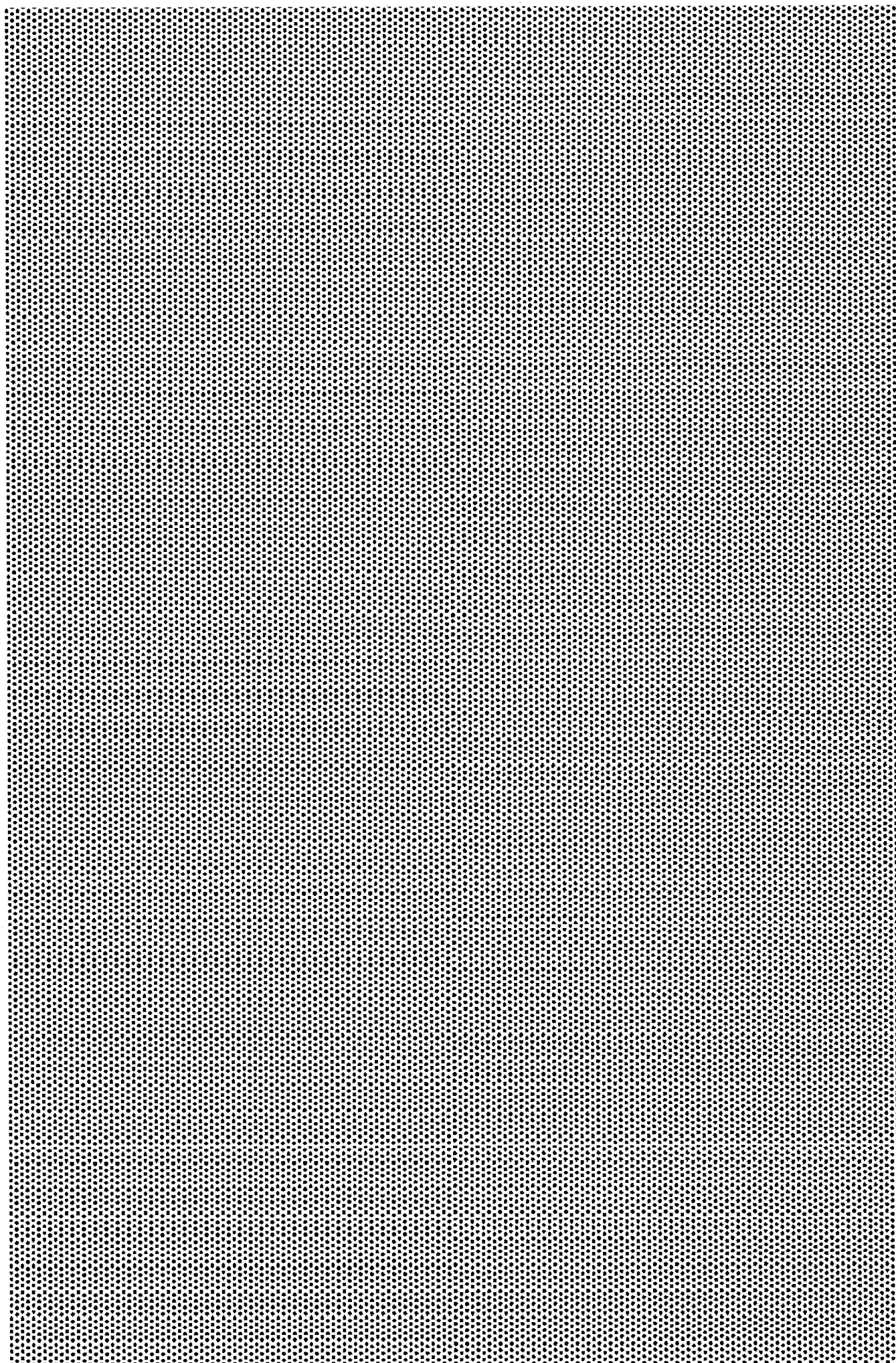


小問 番号	解答記入欄 1 ~ 25	小問 番号	解答記入欄 26 ~ 50	小問 番号	解答 51
1		26		51	
2		27		52	
3		28		53	
4		29		54	
5		30		55	
6		31		56	
7		32		57	
8		33		58	
9		34		59	
10		35		60	
11		36		61	



【1】 次の問いに答えよ。

(1) 「小学校（中学校）学習指導要領解説 特別の教科 道徳編」（平成29年7月 文部科学省）における「第2章 道徳教育の目標」に関する記述のうち、内容が適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。なお、文中に「児童」とあるのは、中学校・特別支援学校中等部では「生徒」に読み替えなさい。

- ① 道徳教育は、学校や児童の実態などを踏まえ設定した目標を達成するために、道徳科はもとより、各教科、外国語活動（*中学校では各教科に含まれる）、総合的な学習の時間及び特別活動のそれぞれの特質に応じて行うことを基本として、あらゆる教育活動を通じて、適切に行われなくてはならない。
- ② 国語科において、国語で正確に理解したり適切に表現したりする資質・能力を育成する上で、日常生活（*中学校では「社会生活」）における人との関わりの中で伝え合う力を高めることは、学校の教育活動全体で道徳教育を進めていくための基盤となるものである。
- ③ 道徳教育の目標は学習指導要領第1章総則において、「道徳教育は、教育基本法及び学校教育法に定められた教育の根本精神に基づき、自己の（*中学校では「人間としての」）生き方を考え、主体的な判断の下に行動し、善悪の基準を理解し、正しい行動をとるための基盤となる道徳性を養うことを目標とする」と、示している。
- ④ 多様な価値観の、時に対立がある場合を含めて、自立した個人として、また、国家・社会の形成者としてよりよく生きるために道徳的価値に向き合い、いかに生きるべきかを自ら考え続ける姿勢こそ道徳教育が求めるものである。
- ⑤ 道徳科が学校の教育活動全体を通じて行う道徳教育の要としての役割を果たすことができるよう、計画的、発展的な指導を行うことが重要である。

- (2) 次の文は、「小学校（中学校）学習指導要領解説 特別の教科 道徳編」（平成29年7月 文部科学省）における「第5章 道徳科の評価」に関する記述の一部である。（ア）～（ウ）にあてはまる適切な語句の組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。なお、文中に「児童」とあるのは、中学校・特別支援学校中等部では「生徒」に読み替えなさい。

道徳性とは、人間としてよりよく生きようとする（ ア ）であり道徳的判断力、道徳的心情、道徳的实践意欲及び態度を諸様相とする（ イ ）である。このような道徳性が養われたか否かは、容易に判断できるものではない。

しかし、道徳性を養うことを学習活動として行う道徳科の指導では、その学習状況や成長の様子を適切に把握し評価することが求められる。児童の学習状況は指導によって変わる。道徳科における児童の学習状況の把握と評価については、教師が道徳科における指導と評価の考え方について明確にした（ ウ ）の作成が求められる。道徳性を養う道徳教育の要である道徳科の授業を改善していくことの重要性はここにある。

- | | | | | | | |
|---|---|-------|---|-------|---|------|
| ① | ア | 社会的特性 | イ | 倫理的資質 | ウ | 指導計画 |
| ② | ア | 社会的特性 | イ | 内面的資質 | ウ | 指導案 |
| ③ | ア | 社会的特性 | イ | 内面的資質 | ウ | 指導計画 |
| ④ | ア | 人格的特性 | イ | 倫理的資質 | ウ | 指導案 |
| ⑤ | ア | 人格的特性 | イ | 内面的資質 | ウ | 指導計画 |

- (3) 次の文は、「小学校（中学校）学習指導要領解説 特別の教科 道徳編」（平成29年7月 文部科学省）における「第3章 道徳科の内容」に関する記述の一部である。（ア）～（エ）にあてはまる適切な語句の組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

[小学校]

[家族愛，家庭生活の充実]

[第1学年及び第2学年]

父母，（ア）を敬愛し，進んで家の手伝いなどをして，家族の役に立つこと。

[第3学年及び第4学年]

父母，（ア）を敬愛し，家族みんなで協力し合って（イ）家庭をつくること。

[第5学年及び第6学年]

父母，（ア）を敬愛し，家族の（ウ）を求めて，進んで役に立つことをすること。

[中学校]

[家族愛，家庭生活の充実]

父母，（ア）を敬愛し，家族の一員としての（エ）をもって充実した家庭生活を築くこと。

- | | | | | | | | | |
|---|---|-----|---|-----|---|-----|---|----|
| ① | ア | 兄弟 | イ | 明るい | ウ | 幸せ | エ | 自覚 |
| ② | ア | 兄弟 | イ | 楽しい | ウ | 団らん | エ | 責任 |
| ③ | ア | 祖父母 | イ | 楽しい | ウ | 団らん | エ | 自覚 |
| ④ | ア | 祖父母 | イ | 楽しい | ウ | 幸せ | エ | 自覚 |
| ⑤ | ア | 祖父母 | イ | 明るい | ウ | 団らん | エ | 責任 |

【2】 次の問いに答えよ。

- (1) 「中学校学習指導要領解説 社会編」(平成29年7月 文部科学省)における「第2章 社会科の目標及び内容 第2節 各分野の目標及び内容」に関する記述の一部である。文中の ～ にあてはまる語句の適切な組合せを①～④から選び、番号で答えよ。

我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚については、 化が進み、国際理解の必要性が増している現代において重要な資質・能力であり、地理的分野において育成することが期待される「学びに向かう力、人間性等」である。こうした などを「深める」には、「 な考察や深い理解」を通した日々の学習の積み重ねによって醸成されるものであることに留意する必要がある。

- | | | | | | | |
|---|--------------------------------|-------|--------------------------------|-------|--------------------------------|---------|
| ① | <input type="text" value="ア"/> | グローバル | <input type="text" value="イ"/> | 愛情や自覚 | <input type="text" value="ウ"/> | 多面的・多角的 |
| ② | <input type="text" value="ア"/> | グローバル | <input type="text" value="イ"/> | 知識や技能 | <input type="text" value="ウ"/> | 主体的・対話的 |
| ③ | <input type="text" value="ア"/> | 情報 | <input type="text" value="イ"/> | 愛情や自覚 | <input type="text" value="ウ"/> | 主体的・対話的 |
| ④ | <input type="text" value="ア"/> | 情報 | <input type="text" value="イ"/> | 知識や技能 | <input type="text" value="ウ"/> | 多面的・多角的 |

- (2)「高等学校学習指導要領解説 地理歴史編」(平成30年7月 文部科学省)における「第2章 地理歴史科の各科目 第3節 歴史総合」に関する記述の一部である。文中の ～ にあてはまる語句の適切な組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

学習に当たっては、イ(7)の複数の資料の関係や異同に着目して、例えば、「今では見ることでない過去の事柄が分かるのはなぜだろうか」、「資料を扱う際にはどういうことに留意する必要があるだろうか」などの課題(問い)を設定し、「歴史」が表すものには、過去の事柄そのものという意味と、過去の事柄についての叙述(歴史叙述)という意味とがあること、歴史叙述は過去の事柄に対する驚きや の問題に対する関心などを出発点としていること、歴史叙述のためには過去の事柄について探る手がかりとなる材料である が必要であることなどに気付くよう、指導を工夫することが大切である。また、歴史を叙述する際には、資料の種類、特性や作成の時期、場所、主体、目的、脈絡等を踏まえた な読み取りと吟味が重要である。文字資料であれば「どんな人物が、いつ、どのような背景で作成したものだろうか」「それは作成者が直接見聞した記録か、伝聞の記録か、作者の解釈か、仮説か、感想か」など、資料のもつ意味を考察し、その上で、様々な資料から読み取った情報を論理的に結び付けて解釈する必要があることなどに気付くように指導を工夫することが大切である。

- | | | | | | | |
|---|--------------------------------|----|--------------------------------|-------|--------------------------------|-----|
| ① | <input type="text" value="ア"/> | 現在 | <input type="text" value="イ"/> | 調査・見学 | <input type="text" value="ウ"/> | 主体的 |
| ② | <input type="text" value="ア"/> | 現在 | <input type="text" value="イ"/> | 歴史資料 | <input type="text" value="ウ"/> | 批判的 |
| ③ | <input type="text" value="ア"/> | 未来 | <input type="text" value="イ"/> | 調査・見学 | <input type="text" value="ウ"/> | 批判的 |
| ④ | <input type="text" value="ア"/> | 未来 | <input type="text" value="イ"/> | 歴史資料 | <input type="text" value="ウ"/> | 主体的 |
| ⑤ | <input type="text" value="ア"/> | 未来 | <input type="text" value="イ"/> | 歴史資料 | <input type="text" value="ウ"/> | 批判的 |

- (3)「高等学校学習指導要領解説 公民編」(平成30年7月 文部科学省)における「第2章 公民科の各科目 第1節 公共」に関する記述の一部である。文中の ～ にあてはまる語句の適切な組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方については、ある状況でなすべき正しい行為は何かを決定する際に、実行可能な選択肢と予期されるその結果を比較、検討し、当の行為によって影響を受けるであろう全ての人々の もしくは選好の充足を全体として最大限にもたらすような行為ほど道徳的に正しいと考える原理を重視する考え方のことであり、行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方については、予期される結果に関わりなく、人間には従うべき な制約があり、それに基づいて行為すべきであるとする原理を重視する考え方のことを意味している。

その際、行為の結果について多面的・多角的に考えていくことが重要であること、人間が追求するものは経済的価値に限られるものではなく、多義的であること、行為の動機について、個々の動機に留まらず、行為者がもつ などと関連付けて考えていくことにより、人間としての在り方生き方について考えていくこと、これら二つの考え方のみが行為の選択・判断の基準ではなく、他の考え方もあることに留意することが大切である。

- | | | | | | | |
|---|--------------------------------|----|--------------------------------|-----|--------------------------------|-------|
| ① | <input type="text" value="ア"/> | 利害 | <input type="text" value="イ"/> | 物理的 | <input type="text" value="ウ"/> | 性格や態度 |
| ② | <input type="text" value="ア"/> | 利害 | <input type="text" value="イ"/> | 物理的 | <input type="text" value="ウ"/> | 資質や能力 |
| ③ | <input type="text" value="ア"/> | 利害 | <input type="text" value="イ"/> | 義務的 | <input type="text" value="ウ"/> | 性格や態度 |
| ④ | <input type="text" value="ア"/> | 幸福 | <input type="text" value="イ"/> | 義務的 | <input type="text" value="ウ"/> | 性格や態度 |
| ⑤ | <input type="text" value="ア"/> | 幸福 | <input type="text" value="イ"/> | 物理的 | <input type="text" value="ウ"/> | 資質や能力 |

【3】 地理に関する次の問いに答えよ。

- (1) 次の図は、全就業者に占める第三次産業就業者の割合を、80%以上、80～75%、75～70%、70～65%、65%未満の5段階で示したものである。80%以上を示したものとして適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

著作権保護の観点から
掲載いたしません。

- (2) 次の図は、水力発電所、火力発電所、原子力発電所の分布を示したものである。地図中のア～ウにあてはまる発電所の組合せとして適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

著作権保護の観点から
掲載いたしません。

- | | | |
|------------|----------|----------|
| ① ア 水力発電所 | イ 火力発電所 | ウ 原子力発電所 |
| ② ア 水力発電所 | イ 原子力発電所 | ウ 火力発電所 |
| ③ ア 火力発電所 | イ 水力発電所 | ウ 原子力発電所 |
| ④ ア 火力発電所 | イ 原子力発電所 | ウ 水力発電所 |
| ⑤ ア 原子力発電所 | イ 水力発電所 | ウ 火力発電所 |

- ア 地図中には百瀬川が天井川となっている場所が見られる。
- イ 深清水、大沼など水に関連する地名が見られる。
- ウ 百瀬川によって作られた扇状地の扇頂には集落が形成されている。
- エ 百瀬川によって作られた扇状地の扇央には果樹園が見られる。

9

(4) 日本の地形と気候に関する記述の正誤の組合せとして適切なものを①～⑥から選び、番号で答えよ。

ア 南西諸島の気候は、リマン海流の影響で冬でも気温が高く、台風の通り道にあり降水量が多い。

イ 瀬戸内の気候は、中国山地と四国山地にはさまれ、太平洋や日本海からの水蒸気が届きにくいいため、降水量が少ない。

ウ 中央高地の気候は、標高が高く山に囲まれているため、年間を通じて気温が高く、海から離れているため降水量が少ない。

エ 北海道の気候は、亜寒帯（冷帯）に属し、はっきりした梅雨がなく年間の降水量が少ないうえに、冬の気温がかなり低い。

	ア	イ	ウ	エ
①	正	正	誤	誤
②	正	誤	正	誤
③	正	誤	誤	正
④	誤	誤	正	正
⑤	誤	正	正	誤
⑥	誤	正	誤	正

10

(5) 次の図は、日本の1935年、1960年、2015年の人口ピラミッドである。この図を年代の古いものから順に並び替えたものとして適切なものを①～⑥から選び、番号で答えよ。

ア イ ウ

著作権保護の観点から掲載いたしません。

- ① ア→イ→ウ
- ② ア→ウ→イ
- ③ イ→ア→ウ
- ④ イ→ウ→ア
- ⑤ ウ→ア→イ
- ⑥ ウ→イ→ア

11

- (6) 次のグラフは、東京都中央卸売市場に入荷する茨城県、静岡県、長野県産のレタスの量を月ごとに示したものである。ア～ウにあてはまるレタスの産地の組合せとして適切なものを①～⑥から選び、番号で答えよ。

著作権保護の観点から
掲載いたしません。

- | | | | | | | |
|---|---|----|---|----|---|----|
| ① | ア | 茨城 | イ | 長野 | ウ | 静岡 |
| ② | ア | 茨城 | イ | 静岡 | ウ | 長野 |
| ③ | ア | 長野 | イ | 茨城 | ウ | 静岡 |
| ④ | ア | 長野 | イ | 静岡 | ウ | 茨城 |
| ⑤ | ア | 静岡 | イ | 茨城 | ウ | 長野 |
| ⑥ | ア | 静岡 | イ | 長野 | ウ | 茨城 |

12

- (7) 地形図の縮尺についての説明として適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 2万5千分の1地形図上での長さが4cmの場合、実際の距離は1kmである。
- ② 5万分の1地形図上での長さが4cmの場合、実際の距離は2kmである。
- ③ 実際の距離が500mの場合、5万分の1地形図上での長さは1cmである。
- ④ 2万5千分の1の地形図と5万分の1の地形図を比べると、5万分の1の地形図の方がより詳しい情報を得られる。
- ⑤ 同じ範囲を地形図上で示した場合、2万5千分の1地形図上での面積は、5万分の1地形図上での面積の4倍となる。

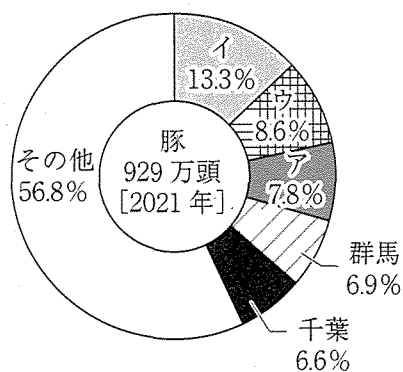
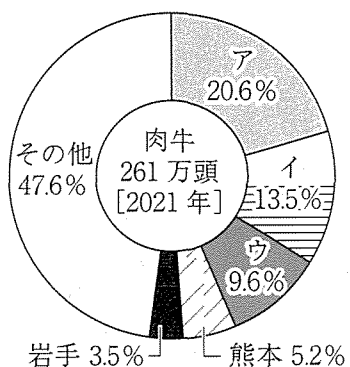
13

(8) 領域についての説明として適切なものを①～④から選び、番号で答えよ。

- ① 領海は、領土に接する12海里（約22km）以内の海域である。
- ② 領空は、領土の上空である。
- ③ 接続水域では、他の国でも自由に海底電線や海底パイプラインを設置できる。
- ④ 排他的経済水域では、沿岸の国が不法な人や物の出入りを取り締まることができる。

14

(9) 次のグラフは、都道府県別の肉牛と豚の飼育数を示したものである。ア～ウにあてはまる都道府県の組合せとして適切なものを①～⑥から選び、番号で答えよ。

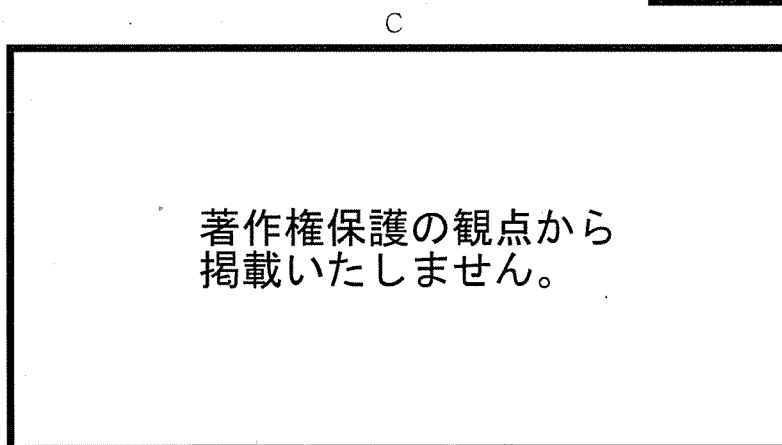
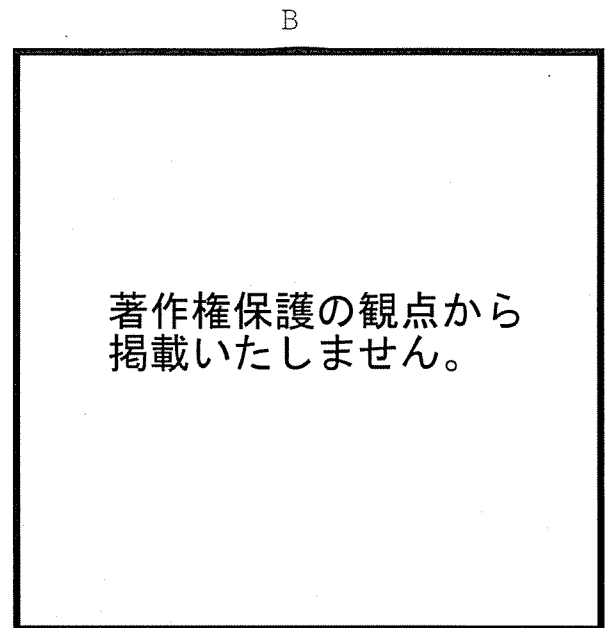
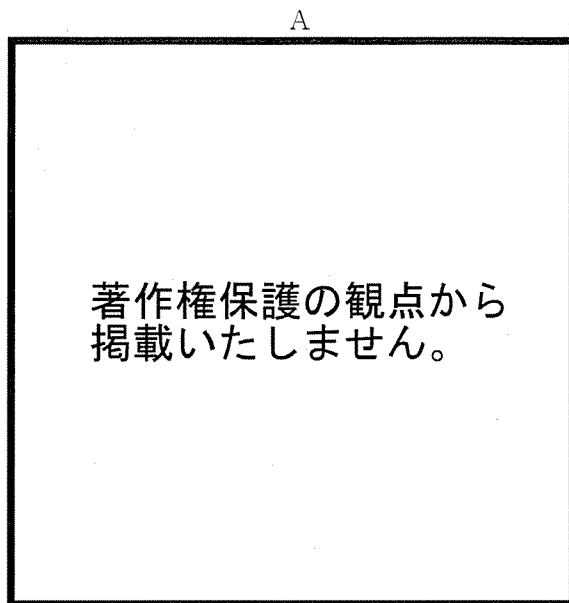


(「畜産統計調査」令和3年より作成)

- | | | | |
|---|-------|-------|-------|
| ① | ア 鹿児島 | イ 宮崎 | ウ 北海道 |
| ② | ア 鹿児島 | イ 北海道 | ウ 宮崎 |
| ③ | ア 宮崎 | イ 鹿児島 | ウ 北海道 |
| ④ | ア 宮崎 | イ 北海道 | ウ 鹿児島 |
| ⑤ | ア 北海道 | イ 鹿児島 | ウ 宮崎 |
| ⑥ | ア 北海道 | イ 宮崎 | ウ 鹿児島 |

15

- (10) 次の地図は、世界を異なる図法で描いたものである。これらの地図を目的に合わせて利用したときに読みとれる内容について、下のア～ウの正誤の適切な組合せを①～⑥から選び、番号で答えよ。



- ア 東京からみて、サンフランシスコは北東の方向にある。
 イ グリーンランドの面積はオーストラリア大陸の面積より広い。
 ウ 図Aで東京とロンドンを直線で結ぶと、東京からロンドンへの最短経路となる。

- | | ア | イ | ウ |
|---|---|---|---|
| ① | 正 | 正 | 誤 |
| ② | 正 | 誤 | 正 |
| ③ | 正 | 誤 | 誤 |
| ④ | 誤 | 正 | 誤 |
| ⑤ | 誤 | 誤 | 正 |
| ⑥ | 誤 | 正 | 正 |

- (11) 次のグラフは、大豆、小麦、とうもろこし、牛肉の生産量を示したものである。ア～ウにあてはまる国の組合せとして適切なものを①～⑥から選び、番号で答えよ。

著作権保護の観点から掲載いたしません。

- | | | | | | | |
|---|---|------|---|------|---|------|
| ① | ア | アメリカ | イ | 中国 | ウ | ブラジル |
| ② | ア | アメリカ | イ | ブラジル | ウ | 中国 |
| ③ | ア | 中国 | イ | ブラジル | ウ | アメリカ |
| ④ | ア | 中国 | イ | アメリカ | ウ | ブラジル |
| ⑤ | ア | ブラジル | イ | アメリカ | ウ | 中国 |
| ⑥ | ア | ブラジル | イ | 中国 | ウ | アメリカ |

17

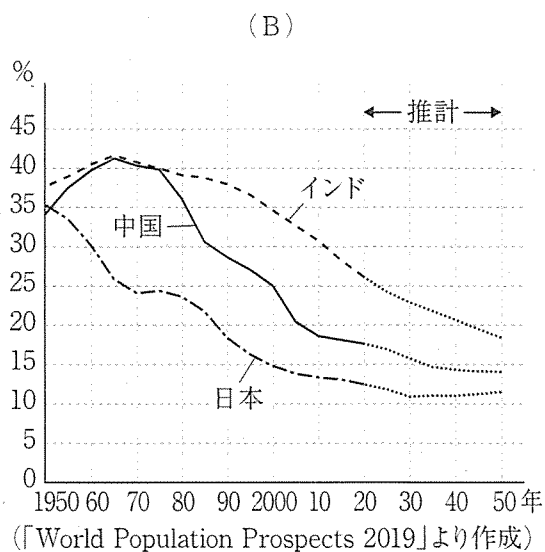
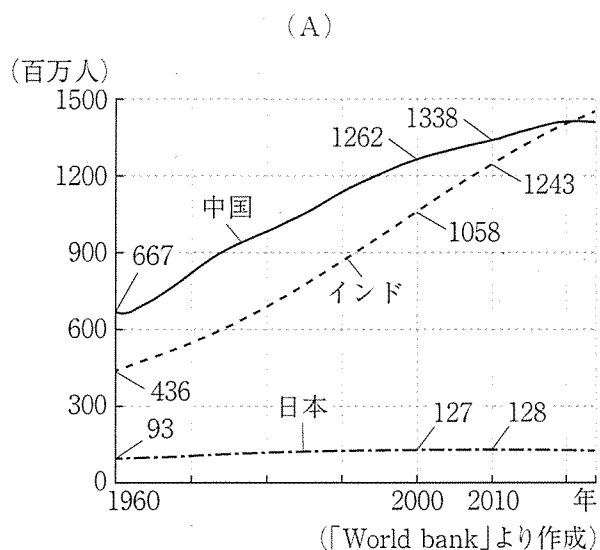
- (12) 次の図は、カルスト地形の模式図である。この図に関する記述として適切なものを①～④から選び、番号で答えよ。

著作権保護の観点から掲載いたしません。

- ① アはすり鉢状のくぼ地であるカールである。
- ② イはドリーネがつながることで形成されたウバーレである。
- ③ ウはU字谷の谷底が海面の上昇により水没してできたフィヨルドである。
- ④ エは硬軟ある地層が不均一に侵食されてできたメサである。

18

- (13) 次の2つのグラフは、日本、中国、インドの(A)人口の推移、(B)年少人口の割合の推移を示したものである。これらのグラフに関する記述ア～ウの正誤の組合せとして①～⑥から選び、番号で答えよ。



- ア 2010年時点での日本の年少人口はインドの年少人口のおよそ半分である。
 イ 2000年時点での日本の年少人口は、1960年の日本の年少人口のおよそ半分である。
 ウ 2010年時点での中国の年少人口の割合は、1960年の中国の年少人口の割合のおよそ半分である。

- | | ア | イ | ウ |
|---|---|---|---|
| ① | 正 | 正 | 誤 |
| ② | 正 | 誤 | 正 |
| ③ | 正 | 誤 | 誤 |
| ④ | 誤 | 正 | 誤 |
| ⑤ | 誤 | 誤 | 正 |
| ⑥ | 誤 | 正 | 正 |

- (14) 次のグラフは、氷雪気候の昭和基地（南極）、西岸海洋性気候のロンドン（イギリス）、地中海性気候のローマ（イタリア）、ステップ気候のニアメ（ニジェール）の雨温図である。ア～エにあてはまる観測地点の組合せとして適切なものを①～⑥から選び、番号で答えよ。

ア

イ

ウ

エ

著作権保護の観点から掲載いたしません。

- | | | | | |
|---|--------|--------|--------|--------|
| ① | ア ロンドン | イ ローマ | ウ ニアメ | エ 昭和基地 |
| ② | ア ロンドン | イ ローマ | ウ 昭和基地 | エ ニアメ |
| ③ | ア ロンドン | イ ニアメ | ウ ローマ | エ 昭和基地 |
| ④ | ア ローマ | イ ロンドン | ウ ニアメ | エ 昭和基地 |
| ⑤ | ア ローマ | イ ロンドン | ウ 昭和基地 | エ ニアメ |
| ⑥ | ア ローマ | イ 昭和基地 | ウ ロンドン | エ ニアメ |

- (15) 次の文は「首位都市（プライメートシティ）」について説明したものである。この文と資料を見て、資料中のア～ウに当てはまる都市の組合せとして適切なものを、①～⑥から選び、番号で答えよ。

プライメートシティとは、国の政治・経済・文化などの諸機能が集中し、人口が第1位になっている大都市を指す。

プライメートシティの人口と、その国の人口に占める割合（2024）

	人口（千人）	国の人口に占める割合（％）
ア	7,400	40.0
イ	9,643	7.8
ウ	2,070	3.0

（EU、チリ国家統計院、総務省、東京都のHPより）

- | | | |
|----------------|--------------|--------------|
| ① ア 東京23区（日本） | イ パリ（フランス） | ウ サンディアゴ（チリ） |
| ② ア 東京23区（日本） | イ サンディアゴ（チリ） | ウ パリ（フランス） |
| ③ ア パリ（フランス） | イ 東京23区（日本） | ウ サンディアゴ（チリ） |
| ④ ア パリ（フランス） | イ サンディアゴ（チリ） | ウ 東京23区（日本） |
| ⑤ ア サンディアゴ（チリ） | イ 東京23区（日本） | ウ パリ（フランス） |
| ⑥ ア サンディアゴ（チリ） | イ パリ（フランス） | ウ 東京23区（日本） |

21

- (16) 次の写真は、村落の形態を示したものである。この村落形態として適切なものを①～④から選び、番号で答えよ。

著作権保護の観点から
掲載いたしません。

- ① 塊村 ② 円村 ③ 路村 ④ 散村

22

- (17) 次の図は、世界の言語分布を示したものである。ア～ウにあてはまる言語の組合せとして適切なものを①～⑥から選び、番号で答えよ。

著作権保護の観点から掲載いたしません。

- | | | |
|----------------|--------------|--------------|
| ① ア アルタイ諸語 | イ ウラル語族 | ウ オーストロネシア語族 |
| ② ア アルタイ諸語 | イ オーストロネシア語族 | ウ ウラル語族 |
| ③ ア ウラル語族 | イ アルタイ諸語 | ウ オーストロネシア語族 |
| ④ ア ウラル語族 | イ オーストロネシア語族 | ウ アルタイ諸語 |
| ⑤ ア オーストロネシア語族 | イ ウラル語族 | ウ アルタイ諸語 |
| ⑥ ア オーストロネシア語族 | イ アルタイ諸語 | ウ ウラル語族 |

- (18) 次の図は、E U加盟国の加盟時期を示したものである。ア～ウにあてはまる加盟時期の組合せとして適切なものを①～⑥から選び、番号で答えよ。

著作権保護の観点から
掲載いたしません。

- | | | |
|---------------------|-------------------|-------------------|
| ① ア 1970～1980年代の加盟国 | イ 1990年代の加盟国 | ウ 2000年代以降の加盟国 |
| ② ア 1970～1980年代の加盟国 | イ 2000年代以降の加盟国 | ウ 1990年代の加盟国 |
| ③ ア 1990年代の加盟国 | イ 1970～1980年代の加盟国 | ウ 2000年代以降の加盟国 |
| ④ ア 1990年代の加盟国 | イ 2000年代以降の加盟国 | ウ 1970～1980年代の加盟国 |
| ⑤ ア 2000年代以降の加盟国 | イ 1970～1980年代の加盟国 | ウ 1990年代の加盟国 |
| ⑥ ア 2000年代以降の加盟国 | イ 1990年代の加盟国 | ウ 1970～1980年代の加盟国 |

【4】日本史に関する次の問いに答えよ。

(1) 次の史料の内容に関する記述として適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

一に曰く、和を以て貴しとなし、忤ふること無きを宗とせよ。

二に曰く、篤く(ア)三宝を敬へ。

三に曰く、(イ)詔を承りては必ず謹め。(ウ)君をば則ち天とす、臣をば則ち地とす。

十七に曰く、それ事は独り断むべからず。必ず衆と論ふべし。

(「日本書紀」、原漢文)

- ① 646年に政府から発せられた法令であり、政治の基本方針を示している。
- ② (ア)三宝とは、具体的には仏・法・僧を指し、仏教のことを示している。
- ③ (イ)詔とは天皇が発する命令のことであり、この場合は孝徳天皇の命令を指している。
- ④ (ウ)君は天皇、臣は一般人民を指している。
- ⑤ 儒教の教えも重視した内容であり、民の心得を説いている。

- (2) 次の写真の建造物を、建立された年代の古いものから順に並べたときの組合せとして適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

ア

著作権保護の観点から
掲載いたしません。

イ

著作権保護の観点から
掲載いたしません。

ウ

著作権保護の観点から
掲載いたしません。

- ① ア→イ→ウ
- ② イ→ウ→ア
- ③ イ→ア→ウ
- ④ ウ→ア→イ
- ⑤ ウ→イ→ア

(3) 次の史料の内容に関する記述として適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

一 諸国守護人奉^{おぎょう}行の事。
 右、(ア)右大^{うだいしょうけ}将^{しょう}家^けの御時定め置かるゝ所は、大番催促^{おおばんさいそく}・謀^む叛^{はん}・殺^{せつ}害^{がい}人付たり夜討^{よつう}・強盗^{きやうたう}・山賊^{さんさく}・海賊等の事なり。

一 諸国地頭^{しよとう}、年貢所当^{ねいこうしやうたう}を抑留^{よくりゆう}せしむる事。
 右、年貢を抑留するの由^{よし}、(イ)本所^{ほんじよ}の訴訟^{そしやう}有らば、即ち結解^{すなわけちげ}を遂^とげ勘定^{かんじやう}を請^うくべし。

一 御下文^{くだしふみ}を帶すと雖も知行^{たいいえど}せしめず、年序^{ちぎやう}を経る所領^{しやうりやう}の事。
 右、当知行^{とうちやう}の後^ご、廿^(二十)ヶ年を過ぎば、大將家^{だいしやうけ}の例^{れい}に任^{まか}せて理非^{りひ}を論^{ろん}ぜず改替^{かいたい}に能^{あた}はず。

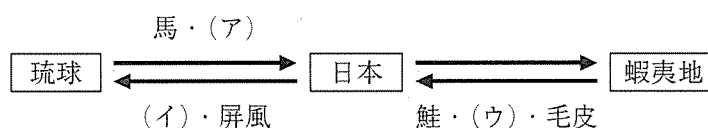
一 女人養子^{にょにんやうし}の事。
 右、法意^{ほうい}の如^{ごと}くばこれを許さずと雖も、大將家御時^{だいしやうけ}以来^{いらい}当世^{とうせい}に至るまで、其の子無^なきの女人等^{にょなんらう}、所領^{しやうりやう}を養子^{やうし}に譲^{あづか}り与^{あづか}ふる事、不易^{ふえき}の法勝^{しやうけい}計^{けい}すべからず。

(原漢文)

- ① 第2代執権北条義時により制定された最初の武家法である。
- ② (ア)右大將家とは初代執権北条時政を指している。
- ③ 守護や地頭の任務と権限を定めている。
- ④ (イ)本所とは莊園領主のことで、地頭と莊園領主に紛争があった場合、幕府は地頭を擁護する立場を取っている。
- ⑤ 女性の相続権は認められていない。

27

(4) 次の図は、室町時代における琉球、蝦夷地、日本の貿易について示したものである。図中の(ア)～(ウ)にあてはまる交易品の組合せとして適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。



- | | | |
|----------|---------|----------|
| ① (ア) 銅 | (イ) 陶磁器 | (ウ) 昆布 |
| ② (ア) 硫黄 | (イ) 絹織物 | (ウ) 朝鮮人参 |
| ③ (ア) 銅銭 | (イ) 陶磁器 | (ウ) 生糸 |
| ④ (ア) 硫黄 | (イ) 日本刀 | (ウ) 昆布 |
| ⑤ (ア) 銅 | (イ) 日本刀 | (ウ) 生糸 |

28

- (5) 次の文中の(ア)～(エ)にあてはまる語句の組合せとして適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

人々は、一人では実現が困難な目的を成し遂げるために、タテのつながりとは別に、共通の利害を持つ者どうしのヨコの結び付きを強めた。その代表的な結び付きがさまざまな一揆である。一揆のときには、全員が平等の立場で神仏の前で誓い合い、共に行動した。1428年には飢きんや天皇・將軍の代替わりが重なったため、近江国の馬借が中心となり、幕府に徳政令による借金の帳消しを要求して(ア)を起こした。(イ)や酒屋を襲って、土地売買や貸借の証文を破り捨てて、質に入れた品物を奪った。また、山城国の南部では、武士や農民が協力し合って、守護大名畠山氏の軍勢を追い出し、8年間にわたって自治を行った。これを山城の(ウ)という。さらに、浄土真宗が蓮如の活動によって北陸・近畿地方の武士や農民の間に急速に広まっていき、信徒たちによる(エ)が起こった。加賀国では守護を倒し、約100年間にわたって自治を行った。

- ① (ア) 国一揆 (イ) 土倉 (ウ) 土一揆 (エ) 国人一揆
- ② (ア) 土一揆 (イ) 車借 (ウ) 国一揆 (エ) 国人一揆
- ③ (ア) 国一揆 (イ) 土倉 (ウ) 百姓一揆 (エ) 一向一揆
- ④ (ア) 土一揆 (イ) 車借 (ウ) 国人一揆 (エ) 百姓一揆
- ⑤ (ア) 土一揆 (イ) 土倉 (ウ) 国一揆 (エ) 一向一揆

29

- (6) 江戸時代の経済に関する記述として適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 河川の改修が行われ、航路や港町も整備されて、水上交通が発達した。菱垣廻船や樽廻船により、大阪から江戸へ菜種油・木綿・しょうゆ・酒などの日用品が運ばれた。
- ② 江戸・大阪・京都は大きく発展し、三都と呼ばれた。政治の中心は「將軍のおひざもと」の江戸、文化の中心は京都、商業の中心は「天下の台所」と呼ばれた大阪であった。大阪には各藩の蔵屋敷も置かれた。
- ③ 江戸時代には金貨・銀貨・銭貨の三種類の貨幣が流通した。東日本では主に銀貨、西日本では主に金貨が使われた。大量の金銀の交換を行う両替商が現れ、やがて金融業が発達した。
- ④ 江戸の日本橋を起点に五街道が整備され、街道には橋や一里塚、宿場が整備された。宿場には参勤交代の大名が宿泊する本陣や、庶民が利用する旅籠も設けられた。手紙や荷物を運ぶ飛脚も街道を行き来した。
- ⑤ 木曾のひのき、秋田のすぎ、九十九里浜のいわし、紀伊や土佐の鯨・かつお、瀬戸内海沿岸の塩、山形の紅花など、諸産業の発展に伴い、各地に特産物がうまれた。

30

(7) 享保の改革に関する記述として適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 大名から石高1万石について100石を臨時に上納させる上げ米を実施し、そのかわりに参勤交代の負担をゆるめた。
- ② 飢饉に備えて各地に社倉・義倉をつくらせ米穀を蓄えさせる囲米を実施した。
- ③ 町火消を組織させ、庶民の意見を聞くために目安箱を設置した。貧民対策として医療施設の小石川養生所や、石川島に人足寄場を設けた。
- ④ 江戸に流入した貧民を帰郷させる人返しの法を出し、農村の再建をはかった。
- ⑤ 朱子学を正学とし、湯島聖堂の学問所で朱子学以外の講義や研究を行うことを禁じた。

31

(8) 次の史料は治安維持法の一部である。次の史料の内容に関する記述として適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

第一条 (ア)国体ヲ変革シ又ハ(イ)私有財産制度ヲ否認スルコトヲ目的トシテ結社ヲ組織シ又ハ情ヲ知りテ之ニ加入シタル者ハ十年以下ノ懲役又ハ禁錮ニ処ス。

(「官報」)

- ① この法律が制定されたのは、清浦奎吾内閣の時であった。
- ② ここでいう(ア)国体とは、資本主義体制のことである。
- ③ (イ)私有財産制度ヲ否認スルコトとは、共産主義を指す。
- ④ この法律と同年に治安警察法も制定された。
- ⑤ 1910年の大逆事件で検挙された社会主義者は、この法律によって罰せられた。

32

(9) 満州事変から敗戦までの出来事についてア～ウを古い順に並べたときの組合せとして適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

ア 日独伊三国同盟 イ 日ソ中立条約 ウ 国際連盟脱退

- ① ウ→イ→ア
- ② ア→イ→ウ
- ③ ウ→ア→イ
- ④ イ→ア→ウ
- ⑤ イ→ウ→ア

33

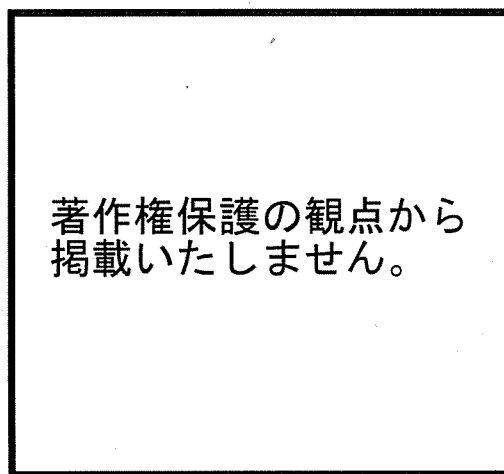
- (10) 輸送機関別国内旅客輸送分担率のグラフに関する記述として適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

著作権保護の観点から掲載いたしません。

- ① 航空輸送の割合がグラフに現れるのは1960年度からであるが、割合は年々増加し続けている。
- ② 前年度と比較して、乗用車の割合が最も増加したのは1970年度のことである。
- ③ 国鉄と民鉄を合わせた鉄道の割合とバスと乗用車を合わせた自動車の割合が逆転するのは、1970年度のことである。
- ④ 2009年度の国鉄と民鉄を合わせた鉄道の占める割合は、1950年度の割合の3分の1以下になっている。
- ⑤ バスと乗用車を合わせた自動車の割合が最も高いのは2000年度であり、それ以降はバス、乗用車とも減り続けている。

【5】世界史に関する次の問いに答えよ。

- (1) 次の図は、ある文明の遺跡から発掘された印章である。この印象に使用されている文字として適切なものを①～④から選び、番号で答えよ。



- ① くさび形文字
- ② 象形文字
- ③ 甲骨文字
- ④ インダス文字

(2) 十字軍について述べた文として適切なものを①～④から選び、番号で答えよ。

- ① 第1回十字軍は、ニケーア公会議（宗教会議）にて提唱された。
- ② 第4回十字軍は、イェルサレム占領に成功した。
- ③ サラーフ＝アッディーンは、十字軍からコンスタンティノーブルを奪回した。
- ④ 十字軍の輸送によりイタリアの諸都市が繁栄し、地中海貿易が盛んになった。

36

(3) 次の図はルネサンス期に描かれたある絵画である。この絵画の作者として適切なものを①～④から選び、番号で答えよ。



- ① レオナルド・ダ・ヴィンチ
- ② ボッティチェリ
- ③ ミケランジェロ
- ④ ラファエロ

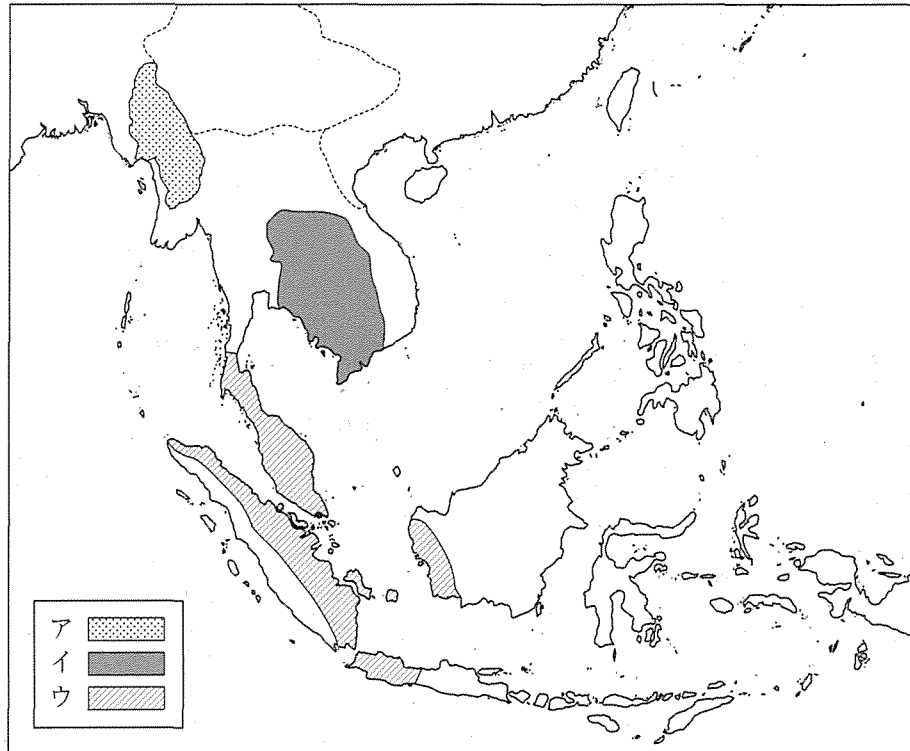
37

- (4) 次の図は、コロンブス（第1回航海）、バスコ・ダ・ガマ、マゼランの船隊による航路を示したものである。ア～ウにあてはまる人物の組合せとして適切なものを①～⑥から選び、番号で答えよ。

著作権保護の観点から
掲載いたしません。

- | | | |
|--------------|------------|------------|
| ① ア コロンブス | イ バスコ・ダ・ガマ | ウ マゼラン |
| ② ア コロンブス | イ マゼラン | ウ バスコ・ダ・ガマ |
| ③ ア バスコ・ダ・ガマ | イ コロンブス | ウ マゼラン |
| ④ ア バスコ・ダ・ガマ | イ マゼラン | ウ コロンブス |
| ⑤ ア マゼラン | イ コロンブス | ウ バスコ・ダ・ガマ |
| ⑥ ア マゼラン | イ バスコ・ダ・ガマ | ウ コロンブス |

- (5) 次の図は、7～8世紀の東南アジアを示したものである。図中のア～ウにあてはまる国の組合せとして適切なものを①～⑥から選び、番号で答えよ。



- | | | |
|---------------|-------------|-------------|
| ① ア カンボジア | イ シュリーヴィジャヤ | ウ ピュー |
| ② ア カンボジア | イ ピュー | ウ シュリーヴィジャヤ |
| ③ ア シュリーヴィジャヤ | イ カンボジア | ウ ピュー |
| ④ ア シュリーヴィジャヤ | イ ピュー | ウ カンボジア |
| ⑤ ア ピュー | イ シュリーヴィジャヤ | ウ カンボジア |
| ⑥ ア ピュー | イ カンボジア | ウ シュリーヴィジャヤ |

39

- (6) 16世紀から19世紀にかけての東南アジアの動向について述べた文として最も適切なものを、①～④から選び、番号で答えよ。

- ① イギリスは、アンボyna事件でオランダを東南アジアから駆逐した。
- ② フランスは、ジャワで強制栽培制度を導入し莫大な利益をあげた。
- ③ ビルマでは、コンバウン朝が3次にわたるビルマ戦争でイギリスに勝利した。
- ④ 阮福暎は、西山政権を倒してベトナム全土を統一した。

40

(7) 明と清の時代について述べた文として適切なものを①～④から選び、番号で答えよ。

- ① 呉三桂は、明朝を建てた。
- ② 鄭和は、インド洋からアフリカ沿岸まで遠征した。
- ③ 張居正の反乱軍によって、明は滅亡した。
- ④ 朱元璋は、三藩の乱を起こした。

41

(8) ナポレオンについて述べた次の文ア～ウを年代の古い順に並び替えたものとして適切なものを①～⑥から選び、番号で答えよ。

- ア ナポレオンは、皇帝に即位した。
- イ ナポレオンは、大陸封鎖令によりイギリスとの貿易を禁じた。
- ウ ナポレオンは、憲法を発布した。

- ① ア→イ→ウ
- ② ア→ウ→イ
- ③ イ→ア→ウ
- ④ イ→ウ→ア
- ⑤ ウ→ア→イ
- ⑥ ウ→イ→ア

42

(9) アメリカ合衆国独立前後の時代について述べた文として適切なものを①～④から選び、番号で答えよ。

- ① 独立宣言を起草したジェファソンは、初代大統領となった。
- ② リンカン大統領は、先住民を保留地に強制移住させた。
- ③ モンロー大統領は、南北アメリカ大陸とヨーロッパの相互不干渉を内容とする宣言を発した。
- ④ ジャクソン大統領は、奴隷解放宣言を発して南部地域でも奴隷制を禁止した。

43

- (10) 次の写真は、チャーチル、ローズヴェルト、スターリンによるヤルタ会談の様子を示したものである。
この会談についての説明として適切なものを①～④から選び、番号で答えよ。



- ① 連合国軍の北フランス上陸作戦について協議された。
- ② ドイツ降伏から3か月以内にソ連が対日参戦することを決めた。
- ③ 日本の降伏を求めるポツダム宣言を発表した。
- ④ 大西洋憲章が発表された。

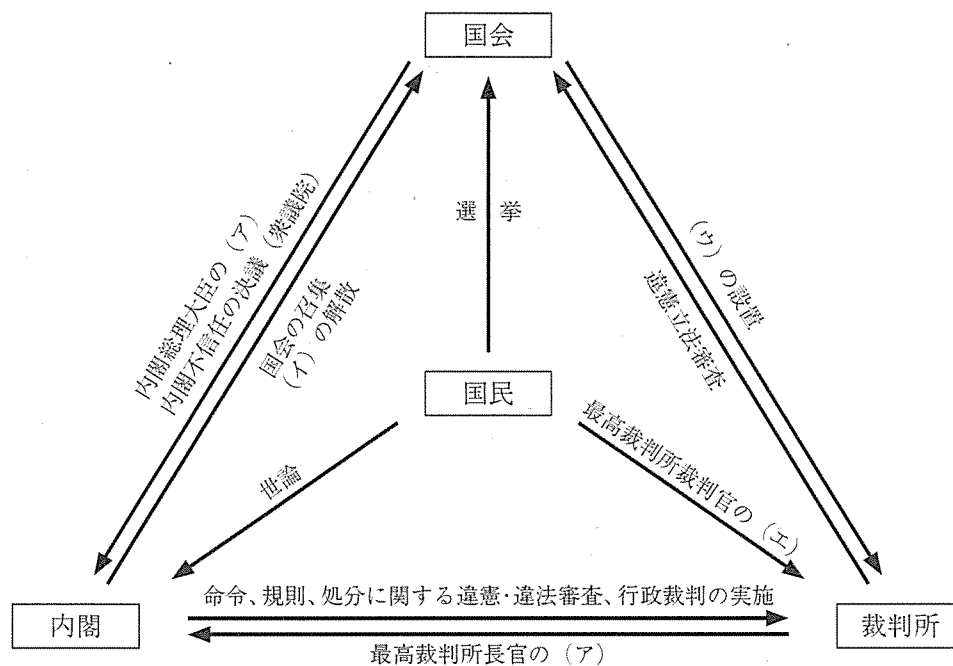
【6】 政治・経済に関する次の問いに答えよ。

- (1) 次の文章は、国会の種類について述べたものである。文中の(ア)～(エ)にあてはまる数字や語句の組合せとして適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

国会には4つの種類がある。通常1月に開会し、会期を(ア)日間とする常会、内閣またはいずれかの議院の総議員の4分の1以上の要求がある場合に開かれる(イ)、衆議院解散後の総選挙の日から(ウ)日以内に開かれる(エ)、衆議院解散中に緊急の必要がある場合開かれる参議院の緊急集会である。

	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
①	120	特別会	10	臨時会
②	150	臨時会	30	特別会
③	120	臨時会	20	特別会
④	150	特別会	10	臨時会
⑤	120	特別会	30	臨時会

(2) 次の図は、三権分立について示したものである。(ア)～(エ)にあてはまる語句の組合せとして適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。



- | | | | |
|----------|---------|-----------|----------|
| ① (ア) 指名 | (イ) 衆議院 | (ウ) 弾劾裁判所 | (エ) 国民審査 |
| ② (ア) 任命 | (イ) 衆議院 | (ウ) 特別裁判所 | (エ) 国民投票 |
| ③ (ア) 指名 | (イ) 衆議院 | (ウ) 弾劾裁判所 | (エ) 国民投票 |
| ④ (ア) 任命 | (イ) 参議院 | (ウ) 特別裁判所 | (エ) 国民審査 |
| ⑤ (ア) 指名 | (イ) 参議院 | (ウ) 弾劾裁判所 | (エ) 国民投票 |

※図の「内閣⇄裁判所」の矢印の向きが上下で逆ですが、正答に影響はないため、このまま掲載いたします。

- (3) 次の文章は、家計の収入、支出及び消費生活に関するものである。文中の下線部ア～エの正誤の組合せとして適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

国民経済は、主として家計、企業、政府という三つの経済主体から成り立っている。家計は消費活動の中心であり、企業に対して労働や資本、土地を提供し、その対価を得ている。家計に入る収入から、必要な経費を差し引いたお金を所得というが、所得には会社などで働いて得る(ア)給与所得、株式などから得る(イ)事業所得等がある。所得額から税金等を差し引いた額が実際に使えるお金=(ウ)可処分所得である。所得は全額が支出されるのではなく、貯蓄にも回される。貯蓄とは、所得の一部を現在の消費に使わず、将来の消費に備え貯えておくことである。近年、商品を購入する際、現金ではなくクレジットカードやスマートフォンによるキャッシュレス決済が増えている。これらの多くは代金を後払いで決済する方法で、いわば一種の(エ)貯蓄であり、将来をきちんと見据えて選択する必要がある。

- | | ア | イ | ウ | エ |
|---|---|---|---|---|
| ① | 誤 | 誤 | 正 | 誤 |
| ② | 正 | 誤 | 正 | 誤 |
| ③ | 誤 | 正 | 誤 | 正 |
| ④ | 誤 | 誤 | 正 | 正 |
| ⑤ | 正 | 正 | 誤 | 誤 |

47

- (4) 日本銀行と金融政策に関する記述として適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 日本銀行は日本の中央銀行であり、発券銀行、政府の銀行、銀行の銀行という役割を担っている。
- ② 日本銀行は物価の変動を抑え、景気の変動を安定化させるために金融政策を行っている。
- ③ 日本銀行が国債などを売買することで、世の中に出回るお金の量を調整することを公開市場操作という。
- ④ 日本銀行の預金準備率操作によって準備率が下がると、一般に金融機関の貸し出しが減少する。
- ⑤ 日本銀行は2013年、異次元の金融緩和に踏み切り、世の中に出回るお金の量を増やそうとした。

48

- (5) 労働環境の変化に関する次の資料から読み取れることとして適切なものの組合せを①～⑥から選び、番号で答えよ。

A

著作権保護の観点から
掲載いたしません。

B

著作権保護の観点から
掲載いたしません。

C

著作権保護の観点から
掲載いたしません。

D

著作権保護の観点から
掲載いたしません。

ア 資料Aを見ると、日本の年間労働時間は1980年代はほぼ横ばい状態であったが、1980年代後半から減少に転じ多少の増加が見られた時期もあったが、緩やかに減少し続けていることがわかる。

イ 資料Bを見ると、外国人労働者の数は2012年以降毎年右肩上がりに大きく増加していることがわかる。産業別では製造業の割合が最も高い。

ウ 資料Cを見ると、2010年に若年層の男女とも非正規雇用率が最も高くなっていることがわかる。

エ 資料Dを見ると、雇用者数自体は増加しているが、非正規雇用者の割合も年々増加しており、2022年は正規雇用者の数が最低となっている。

- ① ア・イ ② ア・ウ ③ ア・エ ④ イ・ウ ⑤ イ・エ ⑥ ウ・エ

49

(6) 国際連合の機構と役割に関する記述として適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 国際連合において紛争の解決を目指し、平和の維持を担当するのは総会である。
- ② 国際連合は、停戦や選挙の監視、侵略国への武力行使を行う平和維持活動（PKO）を実施している。
- ③ 国際連合の専門機関の一つであるUNICEFは、「子どもの権利条約」の考え方を具体的に実行し、世界の子どもたちの命と健康と教育を守る活動をしている。
- ④ 安全保障理事会は、アメリカ、イギリス、中国、ドイツ、ロシアの常任理事国と10か国の非常任理事国から構成されている。
- ⑤ 国際連合の専門機関のひとつであるUNESCOは、感染症への保健政策を行っている。

50

(7) 社会権・自由権に関する記述ア～オの正誤の組合せとして適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ア 社会権は、1919年に制定されたワイマール憲法に初めて登場した。
- イ 社会権は、国家権力からの制限を排除する権利である。
- ウ 自由権は精神の自由・身体の自由・経済活動の自由に分類され、言論・出版の自由は経済活動の自由に含まれる。
- エ 現在も続く薬事法における距離制限は、公共の福祉により職業選択の自由が制限されている例である。
- オ 団結権・団体交渉権・団体行動権の労働三権は、社会権に含まれる権利である。

- | | ア | イ | ウ | エ | オ |
|---|---|---|---|---|---|
| ① | 正 | 正 | 誤 | 誤 | 正 |
| ② | 正 | 誤 | 正 | 誤 | 正 |
| ③ | 誤 | 誤 | 正 | 正 | 誤 |
| ④ | 誤 | 正 | 正 | 正 | 誤 |
| ⑤ | 正 | 誤 | 誤 | 誤 | 正 |

51

(8) 税の区分・歳出・歳入に関する記述として適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 税には、納税者と負担者が一致する直接税と、納税者と負担者が異なる間接税がある。相続税は間接税に区分される。
- ② 納税先が国である税を国税、地方公共団体である税を地方税という。事業税は国税に区分される。
- ③ 個人の所得にかかる所得税は、直接税であり国税に区分される。所得が多い人ほど高い税率が適用される累進課税の制度がとられている。
- ④ 国の収入を歳入、支出を歳出という。歳入は原則として国民の納める税金で支えられているが、税金だけでは不十分なときは日本銀行が国債を発行する。
- ⑤ 地方交付税交付金とは、国が使いみちを特定して地方公共団体に交付するものである。

- (9) 世界貿易と地域経済統合に関する次の資料から読み取れることとして適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

著作権保護の観点から掲載いたしません。

著作権保護の観点から掲載いたしません。

- ① グラフDによると、中国の最大の輸出相手国はアメリカで、中国の輸出超過となっており経済摩擦が起きている。
- ② グラフCによると、アメリカの貿易割合は、中国以外ではカナダ、メキシコという北アメリカ大陸の国が貿易割合の上位を占めている。アメリカは、現在この両国とNAFTA（北米自由貿易協定）を結んでいる。
- ③ グラフBによると、日本の輸入相手国は中国、アメリカが上位を占めている。それ以外の国は、主にエネルギー資源の輸入先である。
- ④ 地図に示された地域経済統合のうち、最も経済規模が大きいのはEUである。
- ⑤ 地図に示された地域経済統合のうち、人口が最も多いのはASEANであるが、経済規模は最も小さい。

(10) 男女共同参画に関連する次の資料から読み取れることとして適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

A

著作権保護の観点から
掲載いたしません。

B

著作権保護の観点から
掲載いたしません。

C

著作権保護の観点から
掲載いたしません。

D

著作権保護の観点から
掲載いたしません。

E

著作権保護の観点から
掲載いたしません。

- ① 資料AとDから、日本の男女の賃金格差はアメリカ、イギリスと比較して10ポイント以内の差であり、管理職に占める女性の割合も10ポイント程度の差であることが読み取れる。
- ② 資料Bから、企業が雇用する女性の数は雇用者全体の5割を超えているが、女性の正規雇用者は女性雇用者全体の半数にも満たず、男女の格差が大きいことが読み取れる。
- ③ 資料Cにおいて、1975年と2016年の日本の数値を比較すると、女性の労働力率が上昇し、労働力率がいったん下がる年齢が20歳程度遅くなっている。
- ④ 資料Dから、日本は欧米に比べ女性の重要ポストへの進出が遅れていることがわかる。特に国会議員に占める女性の割合は、日本に次いで2番目に低いアメリカの半分以下である。
- ⑤ 資料Eから、2019年の育児休業の取得率は女性では8割を超え、出産後も働き続ける女性が増えたことが伺えるが、男性の2019年の取得率は2002年と比べると30倍以上大きく増加してはいるが、女性の10分の1にも満たない。

54

- (11) 次の表は、SDGsの目標のうち、日本の達成度の低い目標と主な原因についてまとめたものである。下のA・Bの事項は、どの目標の達成度の低い要因と考えられるか。A・Bとア～エの組合せとして適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

目標	達成度の低い主な原因
目標12 「つくる責任つかう責任」	ア
目標13 「気候変動に具体的な対策を」	イ
目標14 「海の豊かさを守ろう」	ウ
目標17 「パートナーシップで目標を達成しよう」	エ

A 電気、電子機器の廃棄物の量の多さ

B GNIに占めるODAなどでの無償資金提供の割合の低さ

- | | | |
|---|---|---|
| | A | B |
| ① | ア | エ |
| ② | イ | ウ |
| ③ | ウ | イ |
| ④ | エ | ア |
| ⑤ | ア | イ |

55

【7】倫理に関する次の問いに答えよ。

(1) 文化について述べた文として適切でないものを①～④から選び、番号で答えよ。

- ① 漫画、アニメ、ゲーム、音楽、ファッションなどをポップカルチャーという。
- ② 年中行事、衣食住、芸術など長い歴史の中で受け継がれてきた文化を伝統文化という。
- ③ 性別、年齢、人種、文化など、さまざまな違いをもった人々がお互いに尊重し合うことをマルチカルチュラリズムという。
- ④ グローバル化の進展によって、世界中に同じ文化が受け入れられる現象を、文化の画一化という。

56

(2) 古代中国の思想に関する記述として適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 孟子は、人間の本性は悪であるとする性悪説を唱えて、社会規範としての礼によって人々の行為を規制していく必要を説いた。
- ② 荀子は、人間はもともと善悪を理性的に判断し、悪を退け善を行おうとする存在であるにとらえ、性善説を説き忠恕を重視した。
- ③ 老子は、刑罰をともし法の強制による法治主義よりも、為政者の徳性によって民衆を導く徳治主義をすぐれたものと考えた。
- ④ 莊子は、宇宙から人間に至る一切を貫く原理（理）と、あらゆる存在・現象を構成する物質的存在（気）の統合によって万物は成り立つと説いた。これを理気二元論という。
- ⑤ 荀子に学んだ韓非子は、荀子の説を発展させて法治主義を主張する法家思想を大成した。

57

(3) 三大宗教・ヒンドゥー教に関する記述として適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 特定の民族と深く結びついている民族宗教に対して、仏教・キリスト教・イスラム教は民族や国家の枠をこえて世界の人々の間に広がっているため、三大世界宗教とよばれている。
- ② キリスト教・イスラム教は一神教であるが、ヒンドゥー教は多神教である。
- ③ ヒンドゥー教はバラモン教を基礎とし、インド各地の民間信仰と結びつきながら現在の教えの基盤を形成していった。
- ④ イスラム教の五行とは、信仰告白・礼拝・断食・喜捨・巡礼の5つを行うことを指す。
- ⑤ 仏教は東アジアを中心とした上座部仏教と、東南アジアを中心とした大乘仏教に分かれて発展した。

- (4) 次の図を見て、演繹法と帰納法について述べた文中の(ア)～(キ)にあてはまる語句の組合せとして適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

著作権保護の観点から掲載いたしません。

図Aは、観察と実験から一般的な法則を導く方法なので、(ア)を示している。(ア)を提唱したのは、(イ)である。(イ)は中世のスコラ哲学を批判し、「知は力なり」と述べた。観察や実験をするときに誤りのもとになる先入観や偏見を(ウ)とよんで除去すべきだとした。(イ)は、知識は感覚的な経験をもとに成り立つとする(エ)論の先駆者である。図Bは、確実な真理をもとに個々の事象を検証する方法なので(オ)を示している。(オ)を重視したのは、(カ)論の先駆者(キ)である。(キ)は、疑えるものをすべて疑う方法的懐疑を通じて、「われ思う、ゆえにわれあり」、つまり、すべてを疑って考えているこの「私」が存在することは疑いえない真理である、という結論を得た。

	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	(オ)	(カ)	(キ)
①	帰納法	ベーコン	イドラ	経験	演繹法	合理	デカルト
②	演繹法	デカルト	イデア	合理	帰納法	経験	ベーコン
③	帰納法	ベーコン	イドラ	合理	演繹法	経験	パスカル
④	演繹法	パスカル	イデア	経験	帰納法	合理	デカルト
⑤	帰納法	デカルト	イドラ	経験	演繹法	合理	ベーコン

(5) 次の図を参照し、環境倫理に関する記述として適切なものを①～④から選び、番号で答えよ。

著作権保護の観点から掲載いたしません。

- ① 図からは、地球温暖化や酸性雨、地球の砂漠化は、おもに先進国による莫大なエネルギー資源の消費に原因があり、木材資源の乱獲などとは関係ないことがわかる。
- ② 著書『沈黙の春』で農薬など化学薬品が生態系を破壊する危険性を指摘したのは、アメリカの生物学者ホルボーンである。
- ③ アメリカの海洋生物学者カーソンは、閉ざされた環境である「宇宙船地球号」の汚染と破壊は、人類にとって致命的であると警告した。
- ④ 図からは、フロンなどによるオゾン層破壊は、酸性雨をもたらして地球温暖化を促進していることがわかる。オゾン層保護のため、モントリオール議定書が採択された。